

○クーポンフラッグの掲出

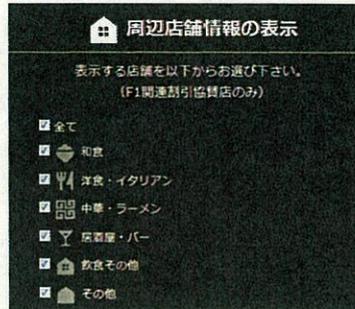
○期間:平成28年9月25日(日)～10月10日(月・祝)【期間は参加店により異なる】

○内容:

得得クーポン, 鈴鹿マガジン, Fツイ割のクーポン参加店等が共通のフラッグを掲出することにより, 利用者の利便性の向上を図るとともに一体的なおもてなし感を醸成する。

○実績:

146件のF1サポートショップにフラッグを配布するとともにその情報(位置, サービス内容等)をWeb上で提供



○オリジナル絵馬で優勝祈願

○期間:平成28年10月7日(金)～9(日)

○場所:勝速日神社(白子本町)

○目的:「勝」「速」「日」とモータースポーツを連想させる神社名と, 白子駅にほど近い地の利を活かし, 全国からお越しのファンに鈴鹿のまちを知っていただき, 地域活性化につなげる。

○内容:「鈴鹿力」と「勝速日」をキーワードにした二種のオリジナル絵馬を神社, 観光協会, 鈴鹿F1協議会ブースにて授与。

○実績:勝速日神社・鈴鹿市観光協会・・・85枚
鈴鹿F1協議会ブース……………69枚 計154枚



○F1 日本GP観戦会

SUZUKA21
鈴鹿F1日本グランプリ
地域活性化協議会
<http://suzuka21.com/>

- 期間:平成28年10月8日(土), 9(日)
- 目的:「地元とのふれあい」を主眼に、レースだけではなく鈴鹿のまちを存分に楽しんでいただく一泊二日のF1日本GP観戦会を実施。鈴鹿サーキット以外の“鈴鹿の魅力”を知っていただく。
- 内容:福山英朗選手(鈴鹿モータースポーツ友の会副理事長)がツアーリーダーとなり、予選、決勝の観戦だけでなく、夕食を魚長、宿泊を伊奈富神社、入浴を天名の湯で行い、“オール鈴鹿”でF1を楽しんでいただく。
なお、観戦については、「市民応援席」の一角を利用。
- 実績:参加者8名(三重・和歌山・京都・横浜・東京・埼玉 など)



16

○手荷物預かり所

SUZUKA21
鈴鹿F1日本グランプリ
地域活性化協議会
<http://suzuka21.com/>

- 日時:平成28年10月7日(金), 8日(土), 9日(日) 各日7:00~21:30
- 場所:鈴鹿市観光協会
- 内容:鈴鹿市観光協会により手荷物預かりを実施。
- 実績:7日(金) 59個, 8日(土) 60個, 9日(日) 216個
合計335個 (1グループ 500円/個)



17

○歴代優勝者タペストリーの掲出

- 日時:平成28年10月8日(土), 9日(日)
- 場所:白子駅西商店街アーケード
- 内容:白子駅前センター商店街振興組合が、観戦者に楽しんでいただくために歴代優勝者のタペストリーを掲出。
- 実績:歴代優勝者のタペストリー27枚を掲出。



○鈴鹿F1写真展in伊勢鉄道

- 日時:平成28年10月1日(土)~10日(月・祝)
- 場所:伊勢鉄道車内(中吊り広告部分)
- 内容:伊勢鉄道を利用して鈴鹿市を訪れる方々を歓迎するとともに、鈴鹿市でF1等のモータースポーツを撮影される団体に発表の場を提供することにより、モータースポーツの振興を図る。
- 展示内容:過去のF1マシンの写真 32枚(1車両8枚)
※画像データ提供:鈴鹿市河曲公民館フォトサークル 梁井 英雄さん

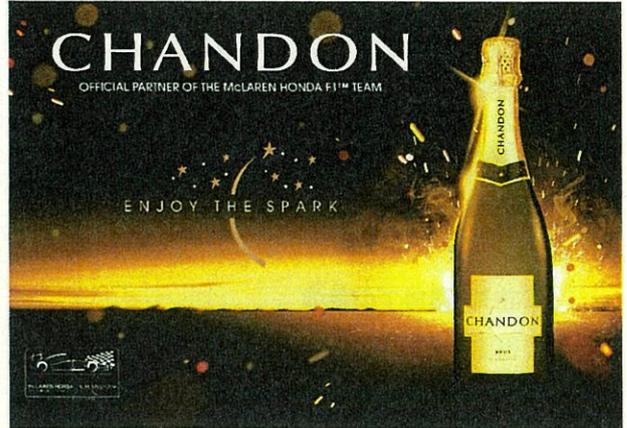


○愛知・三重フェア

○日時:平成28年9月1日～10月31日

○場所:ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

○内容:ホテル内の各飲食店舗で、愛知と三重の食材を活かしたメニューを提供。
また、マクラーレン・ホンダのスポンサー「シャンドン」とのコラボ企画、
「SHANDON×McLaren Honda F1 Team ENJOY THE SPARK FAIR」を実施。



20

○その他のおもてなし事業

○仮設照明・トイレの設置

- 伊勢鉄道鈴鹿サーキット稲生駅に仮設照明と仮設トイレ3基を設置
- 近鉄白子駅に仮設トイレ4基を設置

○F1専門誌を活用した情報発信とPR

- 中日スポーツF1特別号へ当協議会各種イベント情報を掲載。

○ホームページを活用した宿泊情報発信

- マル秘宿泊情報『F1サポート宿泊施設』3施設
『今からでも予約可能な周辺市町の宿泊施設』5/20, 6/17, 7/19, 8/16,
9/23, 10/6現在で発信。

○協議会日誌(ブログ)による情報発信

- 三重県, 5市1町の観光・物産・イベント情報を随時発信。
平成27年9月28日から平成28年10月9日までの1年間に381情報を発信。

○サンズ(イオン白子店)での写真展開催

- 10月1日(土)～16日(日), サンズ・イオン白子店2階催事場にて熱田護写真展
を初開催。『アイルトン・セナ』をテーマに作品を展示。

○熊本地震募金活動

- F1開催期間中, 鈴鹿F1協議会ブースにて熊本地震への募金活動を実施。

21

◎良いところの継続

○BOX KARTグランプリとの連携

→今年度決勝日翌日が祝日となり、3年ぶりにBOX KARTグランプリを後泊促進イベントとして位置づけ実施。約6000人もの集客があり、盛り上がりのあるイベントとなったことから、次年度もBOX KARTグランプリと連携し、後泊促進イベントとして実施していく。

○クーポンフラッグ対象店舗WebマッピングのAcProシステムの活用

→クーポンフラッグ対象店舗のWebマッピングにおいて、渋滞情報の提供システムAcProシステムを活用して公開。システムの統一により、利用者の利便性の向上と経費節減につながったことから、次年度もAcProシステムを活用していく。

○ジュニアピットウォークでの交流事業

→ジュニアピットウォークの取組として実施しているF1チームとの交流事業について、3年間の取組の結果、交流内容や各F1チーム側の受け入れ体制が充実したものとなった。次年度も同様の取組を継続するとともに、児童にとって貴重な経験となることから、参加校が増加するように働きかけを行っていく。

◎課題と改善策

○市外・県外での発信

○宿泊施設の発信方法の再検討